

(社) 日本技術士会 北海道支部

第45回 定期総会資料

日 時 : 平成22年4月28日(水)
場 所 : ホテル札幌ガーデンパレス(道庁南側)
札幌市中央区北1条西6丁目 TEL 011-261-5311

次 第 :

1. (社)日本技術士会北海道支部総会 15:30～16:30 (2F 丹頂)

1) 開 会

2) 支部長挨拶

3) 議 題

第1号議案 平成21年度 事業報告及び決算報告

第2号議案 平成22年度 事業計画及び予算(案)

第3号議案 北海道支部規則内規の改訂(協賛会員の「会友」への名称変更)

報告事項 平成22年度(社)日本技術士会会長表彰 推薦者(北海道支部)

板垣 恒夫 氏(森林部門)

松井 義孝 氏(建設部門)

2. 講 演 会 16:30～17:30 (2F 丹頂)

演 題 : 「高等教育機関における人材育成の課題」

講 師 : 北海道大学総長 佐伯 浩 氏

3. 懇 親 会(会費4,000円) 17:45～19:30 (2F 孔雀)

平成 21 年度 支部事業報告 その 1

- 会誌「コンサルタンツ北海道」[118号(H21. 6. 30)、119号(H21. 10. 30)、120号(H22. 1. 31)]の発刊
- 技術士第一次試験 (H21. 10. 12 北海道大学高等教育機能開発総合センターにて実施)
 - 受験申込者 1,654 名 (29,874)、受験者 1,324 名 (24,027)、合格者 432 名 (9,998)
 - 注) : () 内は全国
- 技術士第二次試験
 - 【1 ～ 20 部門】(H21. 8. 2 札幌コンベンションセンターにて実施)
 - 受験申込者 1,961 名 (30,223)、受験者 1,539 名 (23,479)、合格者 244 名 (3,572)
 - 【21 : 総合技術監理部門】(H21. 8. 1 札幌コンベンションセンターにて実施)
 - 受験申込者 314 名 (4,391)、受験者 263 名 (3,264)、合格者 56 名 (697)
 - 注) : () 内は全国
- 平成 20 年度 技術士第二次試験合格者歓迎会 (主催 : 北海道支部)
 - 開 催 日 : 平成 21 年 4 月 2 日 (木)
 - 場 所 : KKR ホテル札幌 (札幌市中央区)
 - 出 席 者 : 74 名 (新合格者 40 名、役員 34 名)
- 平成 21 年度総会・特別講演 (主催 : 地域産業研究会)
 - 開 催 日 : 平成 21 年 4 月 8 日 (水)
 - 場 所 : Docon 新札幌ビル (札幌市厚別区)
 - 特 別 講 演 : 「豊かな資源と人の温もりを育む村づくり」
 - 出 席 者 : 25 名
- 第 8 回定期総会・技術研修会 (主催 : オホーツク技術士会)
 - 開 催 日 : 平成 21 年 4 月 17 日 (金)
 - 場 所 : 北見 東急イン (北見市)
 - 講 演 : 「古代土木遺産から学ぶ—維持管理とアセットマネジメント—」(環境映像 DVD 放映含)
 - 出 席 者 : 38 名
- 平成 21 年度総会・研修会 (主催 : 道北技術士会)
 - 開 催 日 : 平成 21 年 4 月 18 日 (土)
 - 場 所 : 旭川市ターミナルホテル (旭川市)
 - 講 演 : 1. 「技術士を巡る最近の動向」
 2. 「写真甲子園と写真の町づくり—地域イベントと町づくり効果」
 3. 「食育と地産地消の意義—地域食材加工と地域活性化」
 4. 「緑と風の道—旭川のヒートアイランド現象・建築物と樹木と空気環境」
 - 出 席 者 : 26 名
- 平成 21 年度総会・講演会 (主催 : 北方海域研究会)
 - 開 催 日 : 平成 21 年 4 月 20 日 (月)
 - 場 所 : 札幌エルプラザ (札幌市北区)
 - 講 演 : 1. 「水産物を中心とした生産物の流通及びその支援手法に関する高度情報化」
 2. 「情報科学と水産基盤整備」
 3. 「これからの発展方向と課題」
 4. 「アセットマネジメントは舗装から始まった」
 - 出 席 者 : 42 名

○ (社) 日本技術士会北海道支部 第 44 回定期総会

- 開 催 日：平成 21 年 4 月 28 日 (火)
- 場 所：ホテル札幌ガーデンパレス (札幌市中央区)
- 出 席 者：支部 (出席 186 名 委任状 365 名 計 551 名)
- 講 演 会
演 題：「北海道グリーン・ニューディール」
講 師：VICS (国際流通化機構)・元総務省戦略研究会委員 舟本 秀男 氏

○ 平成 21 年度総会・第 1 回研修会 (主催：青年技術士交流委員会)

- 開 催 日：平成 21 年 5 月 29 日 (金)
- 場 所：KKR ホテル札幌 (札幌市中央区)
- 演 題：「北海道コカ・コーラの CSR 活動～事業活動とはお役立ち競争～」
- 出 席 者：56 名

○ 第 59 回総会・情報交換会 (主催：道東技術士会)

- 開 催 日：平成 21 年 6 月 19 日 (金)
- 場 所：釧路プリンスホテル (釧路市)
- 講 演：「水産土木技術の紹介～藻場と産卵礁の造成～」
- 出 席 者：39 名

○ 第 1 回研修会 (主催：リージョナルステート研究会)

- 開 催 日：平成 21 年 6 月 25 日 (木)
- 場 所：北海道環境サポートセンター「多目的ホール」(札幌市中央区)
- 演 題：「地域主権～自立した地域経営を目指して」
- 出 席 者：20 名

○ 第 1 回講演会 (主催：北方海域技術研究会)

- 開 催 日：平成 21 年 7 月 10 日 (金)
- 場 所：かでの 2.7 (札幌市中央区)
- 講 演： 1. 「我が国周辺の海洋調査について～大陸棚や排他的経済水域の調査を中心に」
2. 「海洋産業の活動状況に関する調査について」
- 出 席 者：47 名

○ 第 8 回現地研修会 (主催：道北技術士会)

- 開 催 日：平成 21 年 7 月 15 日 (水)
- 場 所：北空知：北空知頭首工、向陽館、拓殖大学北海道短期大学 研修園場
- 出 席 者：23 名

○ 平成 21 年度第 2 回研修会 (主催：青年技術士交流委員会)

- 開 催 日：平成 21 年 7 月 28 日 (火)
- 場 所：道銀ビル (札幌市中央区)
- 演 題：「コーチングの基礎～部下育成に使えるコーチングの手法と考え方～」
- 出 席 者：26 名

○ 技術研修会 (日帰りコース) (主催：事業委員会)

- 開 催 日：平成 21 年 7 月 29 日 (水)
- 場 所：道民の森、当別ダム建設現場他
- 出 席 者：60 名

○ 第 18 回防災セミナー（主催：防災委員会）

- 開 催 日：平成 21 年 7 月 31 日（金）
- 場 所：KKR ホテル札幌（札幌市中央区）
- 講 演： 1. 「BCP の概要と全国的な動向について」
2. 「北海道開発局の BCP への取り組みについて」
- 出 席 者：114 名

○ 防災教育セミナー（主催：防災委員会）

- 開 催 日：平成 21 年 8 月 22 日（土）
- 場 所：清田区民センター視聴覚室（札幌市清田区）
- 講 演： 1. 「災害に備えて」
2. 「清田区の防災対策」
3. 「札幌で直下型地震が起きたら」
- 出 席 者：41 名

○ 南後志 北限ブナ林見学会（主催：地域産業研究会）

- 開 催 日：平成 21 年 9 月 11 日（金）、12 日（土）
- 場 所：黒松内町、島牧村、寿都町、ブナを中心とした森林現地見学
- 出 席 者：16 名

○ 第 29 回地域産学官と技術士との合同セミナー（主催：日本技術士会）

- 開 催 日：平成 21 年 10 月 2 日（金）
- 場 所：ホテルポールスター札幌（札幌市中央区）
- 講 演：テーマ「豊平川とサッポロ」
- 出 席 者：118 名

○ 第 2 回研修会（見学会）（主催：リージョナルステート研究会）

- 開 催 日：平成 21 年 10 月 2 日（金）
- 場 所：オエノンホールディングス㈱ 苫小牧工場（苫小牧市）、恵庭浄水場
- 出 席 者：24 名

○ 技術研修会（宿泊コース）（主催：事業委員会、共催：道南技術士会）

- 開 催 日：平成 21 年 10 月 9 日（金）、10 日（土）
- 場 所：函館市：箱館奉行所復元工事（五稜郭公園）、笹流れダム他
- 出 席 者：27 名

○ 第 1 回定例会（現地視察会・講演会）（主催：北方海域技術研究会）

- 開 催 日：平成 21 年 10 月 28 日（水）
- 場 所：北海道開発局 室蘭開発建設部 苫小牧港湾事務所および苫小牧西港区
- 講 演： 1. 「苫小牧港の現状と課題」
2. 「苫小牧港における長周期波対策の現状と取り組み」
3. 「苫小牧港におけるハタハタの産卵基質の開発について」
4. 「港湾構造物と水産資源」
- 出 席 者：22 名

○ 平成 21 年度講演会（主催：業務委員会）

- 開 催 日：平成 21 年 10 月 30 日（金）
- 場 所：ホテルポールスター札幌（札幌市中央区）
- 講 演： 1. 「北海道漁業と地域振興について」
2. 「農林水産業で北海道を元気にしよう！！」
- 出 席 者：105 名

○ 第 12 回北東 3 支部技術交流研修会（主催：北海道支部）

- 開 催 日：平成 21 年 11 月 6 日（金）
- 場 所：KKR ホテル札幌（札幌市中央区）
- 講 演：テーマ「変革の時代における地域活性化について」
- 出 席 者：73 名

○ 研修旅行～洞爺湖自然環境と伊達・白老を巡る歴史探索ツアー～（主催：道南技術士会）

- 開 催 日：平成 21 年 11 月 7 日（土）、8 日（日）
- 場 所：洞爺湖ビジターセンター、善光寺（伊達）、アイヌ民族博物館（白老）ほか
- 出 席 者：14 名

○ 平成 21 年度第 4 回研修会（主催：青年技術士交流委員会）

- 開 催 日：平成 21 年 12 月 8 日（火）
- 場 所：道銀ビル（札幌市中央区）
- 演 題：「タイプ分けコーチングの基礎」
- 出 席 者：30 名

○ 技術講演会（主催：オホーツク技術士会）

- 開 催 日：平成 21 年 12 月 9 日（水）
- 場 所：ホテル黒部（北見市）
- 基 調 講 演：「オホーツク地域の公共事業と技術者のあり方」
- 講 演： 1. 「第一次産業の工業化で地域型産業創出へ」
2. 「建設系公共事業の投資効果の評価について」
- 出 席 者：77 名

○ 平成 21 年度第 2 回講演会（主催：北方海域技術研究会、寒地土木研究所と共催）

- 開 催 日：平成 21 年 12 月 11 日（金）
- 場 所：独立行政法人土木研究所 寒地土木研究所（札幌市豊平区）
- 講 演： 1. 「護岸における被災事例と原因の考察について」
2. 「武蔵堆の生物生産性の基礎調査について」
3. 「水産基盤整備事業における人工魚礁の機能に関する研究—魚礁技術の展開と展望—」
4. 「アムール・オホーツクプロジェクトと『巨大魚付林』仮説」
- 出 席 者：56 名

○ 第 60 回総会・情報交換会（主催：道東技術士会）

- 開 催 日：平成 21 年 12 月 11 日（金）
- 場 所：北海道ホテル（帯広市）
- 講 演：「凍土を求めて」
- 出 席 者：26 名

○ 見学会・講演会（主催：道央技術士会）

- 開 催 日：平成 22 年 1 月 19 日（火）
- 場 所：イブリアスコン共同企業体（登別市）
- 講 演：「アスファルト舗装のマイクロ波加熱による再生処理」
- 出 席 者：15 名

○ 第 19 回防災セミナー（主催：防災委員会）

- 開 催 日：平成 22 年 1 月 20 日（水）
- 場 所：札幌エルプラザ（札幌市北区）
- 講 演： 1. 「南海地震防災関連施設等研修報告」
2. 「技術士全国大会参加報告」
3. 「防災教育 WG 活動報告」
- 出 席 者：35 名

○ 平成 21 年度 技術士第一次試験合格者歓迎会（主催：北海道支部）

- 開 催 日：平成 22 年 1 月 28 日（木）
- 場 所：ホテル札幌ガーデンパレス（札幌市中央区）
- 出 席 者：42 名（新合格者 18 名、役員他 24 名）

○ 平成 21 年度第 2 回定例会（主催：北方海域技術研究会）

- 開 催 日：平成 22 年 2 月 18 日（木）
- 場 所：札幌アспенホテル（札幌市北区）
- 講 演： 1. 「第 1 回定例会（現地視察会）報告」
2. 「我が国における離島半島の価値と公共事業」
3. 「最近の港湾事情」
- 出 席 者：32 名

○ 平成 21 年度総会・講演会（主催：リージョナルステート研究会）

- 開 催 日：平成 22 年 2 月 19 日（金）
- 場 所：北海道環境サポートセンター「多目的ホール」（札幌市中央区）
- 講 演： 1. 「農業生産における地熱利用の取り組み」
2. 「岩農利雪研究 10 年の挑戦」
3. 「エコ畑プロジェクトの開始」
4. 「出前授業の取り組みと実験の実演」
- 出 席 者：25 名

○ 第 8 回技術フォーラム（主催：事業委員会）

- 開 催 日：平成 22 年 2 月 24 日（水）
- 場 所：ホテル札幌ガーデンパレス（札幌市中央区）
- 一 般 課 題： 1. 「技術者としての一般知識」
2. 「低炭素社会を目指したグリーン成長戦略と技術士の役割」
- 特 別 課 題：「危ない！！過去を忘れた最新技術」
- 出 席 者：96 名

○ 第 1 回技術者倫理フォーラム（主催：倫理研究会）

- 開 催 日：平成 22 年 3 月 5 日（金）
- 場 所：きょうさいサロン（札幌市中央区）
- 基 調 講 演：「科学技術社会的観点からの技術者倫理」
- 事 例 報 告： 1. 事例研究報告「使われた研究成果」
2. 事例研究報告「発注者からの依頼」
- 出 席 者：100 名

平成 21 年度 支部事業報告 その 2 (会議等)

会 議 名		開催日	出席者数	主 たる 議 題
第 51 回 定時総会	(本 部)	21. 6. 25	207	H20 事業報告 収支決算 監査報告 ほか
臨時総会	(本 部)	22. 3. 12	122	H22 事業計画 収支予算 ほか
本部理事会	(第 1 回)	21. 5. 7	36	H20 事業・収支報告 公益社団法人申請ほか
//	(臨 時)	21. 6. 25	33	会長選任 副会長指名 常任委員会委員長委嘱
//	(第 2 回)	21. 7. 16	36	委員会委員の委嘱 技術士試験状況報告 ほか
//	(第 3 回)	21. 9. 10	34	委員会名変更 委員異動 技術士試験状況報告
//	(第 4 回)	21. 11. 12	35	四国支部発足 H23 創立 60 周年記念全国大会
//	(第 5 回)	22. 1. 21	34	H22 事業計画案審議 ほか
//	(第 6 回)	22. 3. 18	35	四国支部発足に伴う役員体制
支部長会議	(第 1 回)	21. 6. 12	14	公益社団法人に伴う定款及び細則変更 ほか
//	(第 2 回)	21. 9. 28	14	試験関連 四国支部の分離 補助金見直し ほか
//	(第 3 回)	21. 12. 8	13	理事選挙制度の検討 支部運営規則検討 ほか
//	(第 4 回)	22. 3. 16	14	地域組織の検討、公益社団法人認定状況 ほか
【北海道支部】				
第 44 回 定期総会	(支 部)	21. 4. 28	186	H20 決算報告、H21 事業計画・予算 ほか
支部役員会	(第 1 回)	21. 4. 2	27	H21 定期総会議案について
//	(第 2 回)	21. 11. 13	25	委員会・研究会の H21 中間事業報告 ほか
//	(第 3 回)	22. 1. 28	27	委員会・研究会の H21 事業報告 ほか
委員長会議	(第 1 回)	22. 3. 17	17	H21 概算決算、各委員会等 H22 事業計画・予算
技術士試験委員会	(第 1 回)	21. 6. 9	13	H20 事業報告、H21 事業計画 ほか
//	(第 2 回)	21. 7. 23	35	技術士第二次試験監督の実施体制 ほか
//	(第 3 回)	21. 8. 1～2	61	技術士第二次試験監督
//	(第 4 回)	21. 9. 29	41	技術士第一次試験監督の実施体制 ほか
//	(第 5 回)	21. 10. 12	65	技術士第一次試験監督
//	(第 6 回)	22. 2. 25	10	H21 事業報告・決算報告、H22 事業計画 ほか
【常設委員会】				
総務委員会	(第 1 回)	21. 7. 30	9	日本技術士会の公益社団法人認定対応 ほか
//	(第 2 回)	21. 10. 8	10	公益社団法人対応、H22 度事業計画 ほか
事業委員会	(第 1 回)	21. 5. 20	11	H21 事業計画、予算案、見学会について
//	(第 2 回)	21. 6. 11	11	地域産学官と技術士との交流セミナー臨時委員会 1
//	(第 3 回)	21. 7. 7	11	日帰り見学会および技術フォーラムについて
//	(第 4 回)	21. 7. 16	10	地域産学官と技術士との交流セミナー臨時委員会 2
//	(第 5 回)	21. 9. 8	9	宿泊見学会および技術フォーラムについて
//	(第 6 回)	21. 9. 29	12	地域産学官と技術士との交流セミナー臨時委員会 3
//	(第 7 回)	21. 11. 10	12	研修会報告、技術フォーラム準備打合せ①ほか
//	(第 8 回)	21. 12. 15	10	技術フォーラム臨時委員会
//	(第 9 回)	22. 2. 9	10	技術フォーラム準備打合せ② ほか
//	(第 10 回)	22. 3. 16	10	H21 事業報告・決算報告、H22 事業計画 ほか
//	(その他)	—	—	臨時委員会を 4 回開催
広報委員会	(第 1 回)	21. 4. 22	8	会誌 118 号編集会議 ほか
//	(第 2 回)	21. 5. 27	10	会誌 118 号原稿とりまとめ ほか
//	(第 3 回)	21. 8. 6	7	会誌 119 号編集会議 ほか

会 議 名		開催日	出席者数	主 たる 議 題
広報委員会	(第4回)	21. 9. 25	8	会誌 119 号原稿とりまとめ ほか
//	(第5回)	21. 11. 25	8	会誌 120 号編集会議 ほか
//	(第6回)	22. 1. 13	9	会誌 120 号原稿とりまとめ ほか
//	(第7回)	22. 3. 4	10	H22 会誌企画会議 ほか
業務委員会	(第1回)	21. 5. 19	10	H20 決算、H21 事業計画、予算 ほか
//	(第2回)	21. 7. 21	7	札幌弁護士会との意見交換会① ほか
//	(第3回)	21. 9. 2	8	札幌弁護士会との連携について、講演会 ほか
//	(第4回)	22. 3. 16	26	札幌弁護士会との意見交換会② ほか
【実行委員会】				
防災委員会	(第1回)	21. 5. 12	12	総合幹事会 H21 体制・事業計画 ほか
//	(第2回)	21. 5. 27	42	H21 総会・基調講演
//	(第3回)	21. 7. 1	9	総合幹事会 防災セミナーについてほか
//	(第4回)	21. 10. 15	2	第5回全国防災連絡会議参加
//	(第5回)	21. 11. 19	9	総合幹事会 委員会活動について ほか
//	(第6回)	22. 3. 9	9	総合幹事会 H21 活動報告、H22 計画予算ほか
青年技術士交流委員会	(第1回)	21. 4. 14	20	幹事会、H21 活動方針 ほか
//	(第2回)	21. 5. 29	56	H21 総会・春期講習会
//	(第3回)	21. 7. 2	10	幹事会 次回研修会について ほか
//	(第4回)	21. 8. 19	5	幹事会 活動方針全般 ほか
//	(第5回)	21. 9. 9	14	幹事会 全国大会、次回研修会 ほか
//	(第6回)	21. 10. 8 ～9	2	第39回日韓技術士会議参加
//	(第7回)	21. 10. 17 ～18	3	第36回技術士全国大会参加
//	(第8回)	21. 11. 6	4	第12回北東3支部技術士交流研修会参加
//	(第9回)	21. 11. 9	10	幹事会 次回研修会ほか
//	(第10回)	21. 11. 11	9	技術士の社会認知向上活動（北海学園）
//	(第11回)	22. 2. 10	8	幹事会、H22 年度活動方針について ほか
//	(その他)	—	—	第5回技術者交流ファースト in 小樽（共催）、EPO
【支部研究会】				
地域産業研究会	(第1回)	21. 4. 8	24	H21 年度総会・特別講演会
//	(第2回)	21. 5. 26	8	幹事会 H21 活動計画 ほか
//	(第3回)	21. 10. 27	9	幹事会 各分科会活動状況 ほか
//	(第4回)	22. 3. 1	12	幹事会 H21 事業報告、H22 活動計画
//	(その他)	—	—	分科会・現地調査を49回開催
北方海域技術研究会	(第1回)	21. 4. 20	41	H21 総会・講演会
//	(第2回)	21. 6. 1	10	幹事会 第1回講演会 ほか
//	(第3回)	21. 7. 1	8	幹事会 講演会、技術士全国大会 ほか
//	(第4回)	21. 8. 17	8	幹事会 講演会反省、定例会 ほか
//	(第5回)	21. 9. 10	10	幹事会 第1回定例会、第2回講演会① ほか
//	(第6回)	21. 10. 21	6	幹事会 第1回定例会、第2回講演会② ほか
//	(第7回)	21. 12. 1	10	幹事会 第2回定例会、第2回講演会 ほか
//	(第8回)	22. 1. 26	6	幹事会 第2回講演会、H22 総会 ほか
//	(第9回)	22. 3. 9	8	幹事会 H22 総会・特別講演会 ほか
リージョナルステート研究会	(第1回)	21. 4. 10	13	幹事会 H21 全体行事、10周年記念事業 ほか
//	(第2回)	21. 10. 6	8	幹事会 総会企画、10周年記念事業 ほか
//	(第3回)	21. 11. 27	5	幹事会 総会企画、行事報告 ほか

会 議 名		開催日	出席者数	主 たる 議 題
リージョナルステート研究会	(第 4 回)	22. 2. 19	20	H21 総会・講演会
//	(第 5 回)	22. 3. 12	7	幹事会 H21 報告、H22 計画・体制 ほか
//	(その他)	—	—	分科会、勉強会、教育サポートを 33 回開催
技術交流研究会	(第 1 回)	21. 6. 4	17	(116) 弁護士への業務支援例 ほか
//	(第 2 回)	21. 9. 3	13	(117) ラジヘリを活用した積雪斜面の亀裂調査他
//	(第 3 回)	21. 12. 3	13	(118) 講演会「メタボって何？」 ほか
//	(第 4 回)	22. 3. 4	12	(119) 自然災害に関するビデオ鑑賞 ほか
倫理研究会	(第 1 回)	21. 4. 13	5	幹事会 研究会活動、定例会 ほか
//	(第 2 回)	21. 5. 25	17	定例会 研究会活動、事例研究 ほか
//	(第 3 回)	21. 7. 13	5	幹事会 定例会、技術士倫理要綱の解説 ほか
//	(第 4 回)	21. 8. 3	14	定例会 事例研究報告、技術士倫理要綱の解説
//	(第 5 回)	21. 10. 13	5	幹事会 研究会活動、講演会 ほか
//	(第 6 回)	21. 10. 15	2	第 6 回技術者倫理研究事例発表大会への参加
//	(第 7 回)	21. 11. 16	18	定例会 事例研究報告、倫理要綱の解説 ほか
//	(第 8 回)	21. 12. 3	5	幹事会 第 1 回技術者倫理フォーラム ほか
//	(第 9 回)	22. 1. 14	5	幹事会 第 1 回技術者倫理フォーラム、定例会 ほか
//	(第 10 回)	22. 2. 15	17	定例会 技術者倫理フォーラム、H22 計画 ほか
//	(第 11 回)	22. 2. 18	24	工事実施計画業務担当者研修会 研修講師
【地方技術士会】				
道央技術士会	(第 1 回)	21. 4. 14	16	第 18 回総会 (室蘭)
//	(第 2 回)	21. 7. 29	10	苫東厚真発電所見学会 (厚真)
道南技術士会	(第 1 回)	21. 7. 4	14	土砂管理機能を強化した魚道工見学会 (函館)
//	(第 2 回)	21. 9. 11	16	鷺ノ木トンネル工事現場見学会 (函館)
//	(第 3 回)	22. 1. 22	10	研修会「鉛フリー釣り用オモリの開発」(函館)
道東技術士会	(第 1 回)	21. 6. 19	39	第 59 回総会 (釧路)
//	(第 2 回)	21. 8. 5	10	勉強会 十勝技術士有志の会 (帯広)
//	(第 3 回)	21. 12. 11	26	第 60 回総会 (帯広)
//	(その他)	22. 1. 26	—	第 6 回技術者交流フォーラム in 帯広 (共催)
道北技術士会	(第 1 回)	21. 4. 18	26	平成 21 年度定時総会・研修会 (旭川)
オホーツク技術士会	(第 1 回)	21. 4. 6	15	修習技術者講習会 (北見)
//	(第 2 回)	21. 4. 17	22	第 8 回定期総会・技術研修会 (北見)
//	(第 3 回)	21. 7. 22	25	現場見学会 (網走)
//	(第 4 回)	21. 10. 14	7	役員会 H21 後期事業計画 (北見)
//	(その他)	21. 10. 14	—	第 4 回技術者交流フォーラム in 北見 (共催)

平成 21 年度 決 算

一 般 会 計

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	備 考
I 収入の部				
1 本部交付金収入	4,100,000	4,657,849	557,849	6,666 × 626 + 3,200 × 150 + 3,333 + 1,600
2 本部補助金収入	1,300,000	1,300,000	0	
合同セミナー開催補助金	450,000	450,000	0	地域産学官セミナー
地域交流促進補助金	350,000	350,000	0	北東 3 支部交流会
講演会・見学会補助金	500,000	500,000	0	見学会等バス代、セミナー講師謝礼等
3 行事参加費収入	350,000	386,000	36,000	
合同セミナー参加費収入	200,000	223,000	23,000	
地域交流促進参加費収入	150,000	163,000	13,000	
4 各種資料頒布収入	600,000	669,620	69,620	受験手引、登録手引、法令集、問題集売上げ収入
5 特別事業積立金取り崩し	1,000,000	0	▲ 1,000,000	
6 その他収入	7,007,660	7,433,928	426,268	
協賛会費	5,100,000	5,374,000	274,000	
賛助会費	1,000,000	1,020,000	20,000	
広告協賛金	900,000	998,000	98,000	
受取利息等	7,660	41,928	34,268	業務委員会余剰金 28,746 円含む
当期収入合計 (A)	14,357,660	14,447,397		
前期繰越収支差額	4,782,340	4,782,340		
収入合計 (B)	19,140,000	19,229,737		

II 支出の部				
1 事業費	8,760,000	7,633,705	1,126,295	
自主事業費	8,760,000	7,633,705	1,126,295	
合同セミナー開催費	1,000,000	485,815	514,185	地域産学官セミナー
地域交流促進費	700,000	615,417	84,583	北東 3 支部交流会
支部広報誌作成費	3,500,000	3,190,950	309,050	年 3 回発行
支部広報誌郵送費	550,000	552,080	▲ 2,080	
講演会費	830,000	770,856	59,144	
見学会費	450,000	450,000	0	
研究会活動補助費	1,730,000	1,568,587	161,413	
2 管理費	6,740,000	5,582,479	1,157,521	
人件費	0	0	0	
会議費	2,560,000	2,030,352	529,648	総会、役員会、委員会、研究会
旅費交通費	1,100,000	742,432	357,568	各委員会、事務局交通費
通信運搬費	600,000	615,541	▲ 15,541	
印刷製本費	550,000	455,605	94,395	総会ハガキ、ホームページ更新費
雑費	830,000	583,549	246,451	慶弔費、謝礼、広告
システム更新費	1,100,000	1,155,000	▲ 55,000	技術士データベース更新、データ変換
3 各種資料購入費	400,000	438,300	▲ 38,300	受験手引、登録手引、法令集、問題集購入原価
4 CPD 関連事業費	1,000,000	303,846	696,154	
5 予備費	2,240,000	0	2,240,000	
当期支出合計 (C)	19,140,000	13,958,330	5,181,670	
当期収支差額 (A) - (C)	▲ 4,782,340	489,067	▲ 5,271,407	
次期繰越収支差額 (B) - (C)	0	5,271,407	▲ 5,271,407	

特別事業積立金

540 万円

第 1 号議案

平成 21 年度 決 算

特 別 会 計

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	備 考
I 収入の部				
1 本部試験事務費収入	1,320,000	1,320,000	0	
試験事務費収入	1,160,000	1,160,000	0	
設営準備費収入	160,000	160,000	0	
2 事務局人件費	2,620,000	2,628,812	8,812	
3 雑収入	0	32	32	
当期収入合計 (A)	3,940,000	3,948,844	8,844	
前期繰越収支差額	0	0	0	
収入合計 (B)	3,940,000	3,948,844	8,844	
II 支出の部				
1 事業費	650,000	659,346	▲ 9,346	
試験事務費	350,000	354,836	▲ 4,836	
会議費	350,000	354,836	▲ 4,836	試験業務打合せ
試験実施費	300,000	304,510	▲ 4,510	
印刷費	250,000	284,510	▲ 34,510	案内板、資料作成
運搬費	50,000	20,000	30,000	案内板等備品運搬
2 管理費	660,000	669,498	▲ 9,498	
人件費	30,000	0	30,000	受験願書配布事務、臨時職員
旅費交通費	30,000	15,100	14,900	
会議費	300,000	299,532	468	
印刷製本費	250,000	294,226	▲ 44,226	
雑費	50,000	60,640	▲ 10,640	
3 事務局人件費	2,620,000	2,620,000	0	
4 予備費	10,000	0	10,000	
当期支出合計 (C)	3,940,000	3,948,844	▲ 8,844	
当期収支差額 (A) - (C)	0	0	0	
次期繰越収支差額 (B) - (C)		0	0	

監 査 報 告 書

平成 21 年度収支決算（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）について会計監査を行った結果、帳簿，書類，預金通帳等整然と整理されており、適正に執行されているものと認めます。

平成 22 年 4 月 6 日

（社）日本技術士会北海道支部

会計監事 板 垣 恒 夫 

会計監事 増 田 博 昭 

第 2 号議案

平成 22 年度 事業計画

1. 事務局 …………… ●本部事務連絡窓口 ●受験、登録事務窓口
●技術士試験会場選定 ●問題集、手引き、参考書等の販売
●ホームページ ●技術士データベース
 - 1) 技術士試験委員会 …………… ●技術士試験札幌会場における（社）日本技術士会への協力
2. 常設委員会
 - 1) 総務委員会 …………… ●本部対応及び支部検討事項の総合窓口
●各種褒賞について会員の推挙 ●実行委員会・地方技術士会を所管
 - 2) 事業委員会 …………… ●本部技術検討事項窓口 ●講習会・見学会等の計画・実施
●技術士継続教育（CPD）窓口及び事業支援 ●研究業績発表
●本部・他支部との共同事業
 - 3) 広報委員会 …………… ●会誌「コンサルタンツ北海道」年間 3 巻発行
 - 4) 業務委員会 …………… ●技術士の業務の開発 ●マスコミ・行政・企業への PR
●技術士補対策 ●支部研究会を所管
3. 実行委員会
 - 1) 防災委員会 …………… ●地震、防災に係わる情報収集に基づいた北海道型防災の調査研究、
●災害発生地域への技術支援および情報提供
 - 2) 青年技術士交流委員会 …… ●協議会会員の相互の交流、青年技術士の資質向上のための講習会、
見学会開催
4. 支部研究会
 - 1) 地域産業研究会 …………… ●北海道の 21 世紀を意識した環境及び地域・産業問題の研究
 - 2) 北方海域技術研究会 …… ●北方海域を取り巻く諸問題の調査研究と提言
 - 3) リージョナルステート研究会… ●21 世紀の北海道自律を目指した提言と技術士の役割の研究
 - 4) 技術交流研究会 …………… ●異業種間技術交流及び研修
 - 5) 倫理研究会 …………… ●技術者倫理の啓発・普及に関する研究
5. 地方技術士会 …………… ●道央、道南、道東、道北、オホーツク技術士会
●技術士継続教育（CPD）

平成22年度 予算

一般会計

科目	予算額	前年度決算額	増減	備考
I 収入の部				
1 本部交付金収入	4,700,000	4,657,849	42,151	前年度実績より
2 本部補助金収入	640,000	1,300,000	▲ 660,000	
合同セミナー開催補助金	0	450,000	▲ 450,000	地域産学官セミナー
地域交流促進補助金	0	350,000	▲ 350,000	北東3支部交流会
講演会・見学会補助金	640,000	500,000	140,000	見学会等バス代、セミナー講師謝礼等 (本部補助増額)
3 行事参加費収入	0	386,000	▲ 386,000	
合同セミナー参加費収入	0	223,000	▲ 223,000	
地域交流促進参加費収入	0	163,000	▲ 163,000	
4 各種資料頒布収入	600,000	669,620	▲ 69,620	受験手引、登録手引、法令集、問題 集売上げ収入
5 その他収入	7,408,593	7,433,928	▲ 25,335	
協賛会費	5,400,000	5,374,000	26,000	総会決議後、各種資料頒布収入に移項
賛助会費	1,000,000	1,020,000	▲ 20,000	
広告協賛金	1,000,000	998,000	2,000	
受取利息等	8,593	41,928	▲ 33,335	
当期収入合計(A)	13,348,593	14,447,397	▲ 1,098,804	
前期繰越収支差額	5,271,407	4,782,340	489,067	
収入合計(B)	18,620,000	19,229,737	▲ 609,737	

II 支出の部				
1 事業費	7,420,000	7,633,705	▲ 213,705	
自主事業費	7,420,000	7,633,705	▲ 213,705	
合同セミナー開催費	0	485,815	▲ 485,815	地域産学官セミナー
地域交流促進費	0	615,417	▲ 615,417	北東3支部交流会
支部広報誌作成費	3,500,000	3,190,950	309,050	年3回発行
支部広報誌郵送費	550,000	552,080	▲ 2,080	
ホームページ管理更新費	300,000	0	300,000	
講演会費	850,000	770,856	79,144	
見学会費	450,000	450,000	0	
研究会活動補助費	1,770,000	1,568,587	201,413	
2 管理費	6,220,000	5,582,479	637,521	
人件費	500,000	0	500,000	事務員補助
会議費	2,460,000	2,030,352	429,648	総会、役員会、委員会、研究会
旅費交通費	1,100,000	742,432	357,568	各委員会、事務局交通費
通信運搬費	600,000	615,541	▲ 15,541	
印刷製本費	550,000	455,605	94,395	総会ハガキ
雑費	810,000	583,549	226,451	慶弔費、謝礼、広告
システム更新費	200,000	1,155,000	▲ 955,000	技術士データベース改良
3 各種資料購入費	400,000	438,300	▲ 38,300	受験手引、登録手引、法令集、問題 集購入原価
4 CPD 関連事業費	1,000,000	303,846	696,154	
5 予備費	3,580,000	0	3,580,000	
当期支出合計(C)	18,620,000	13,958,330	4,661,670	
当期収支差額(A) - (C)	▲ 5,271,407	489,067	▲ 5,760,474	
次期繰越収支差額(B) - (C)	0	5,271,407	▲ 5,271,407	

特別事業積立金

540万円

第 1 号議案

平成 22 年度 予 算

特 別 会 計

科 目	予 算 額	前年度決算額	増 減	備 考
I 収入の部				
1 本部試験事務費収入	1,320,000	1,320,000	0	
試験事務費収入	1,160,000	1,160,000	0	
設営準備費収入	160,000	160,000	0	
2 事務局人件費	2,620,000	2,628,812	▲ 8,812	
3 雑収入	0	32	▲ 32	
当期収入合計 (A)	3,940,000	3,948,844	▲ 8,844	
前期繰越収支差額	0	0	0	
収入合計 (B)	3,940,000	3,948,844	▲ 8,844	
II 支出の部				
1 事業費	650,000	659,346	▲ 9,346	
試験事務費	350,000	354,836	▲ 4,836	
会議費	350,000	354,836	▲ 4,836	試験業務打合せ
試験実施費	300,000	304,510	▲ 4,510	
印刷費	250,000	284,510	▲ 34,510	案内板、資料作成
運搬費	50,000	20,000	30,000	案内板等備品運搬
2 管理費	660,000	669,498	▲ 9,498	
人件費	30,000	0	30,000	受験願書配布事務、臨時職員
旅費交通費	30,000	15,100	14,900	
会議費	300,000	299,532	468	
印刷製本費	250,000	294,226	▲ 44,226	
雑費	50,000	60,640	▲ 10,640	
3 事務局人件費	2,620,000	2,620,000	0	
4 予備費	10,000	0	10,000	
当期支出合計 (C)	3,940,000	3,948,844	▲ 8,844	
当期収支差額 (A) - (C)	0	0	0	
次期繰越収支差額 (B) - (C)		0	0	

北海道支部規則内規の改訂

【改訂趣旨】

協賛会員の名称を「会友」に変更するために、所要の改訂を行う。

社団法人 日本技術士会 北海道支部規則内規 改訂（案）

改—正—平成 19 年 4 月—1 日

改 正 平成 22 年 4 月 28 日

（組 織）

- 第 1 条 支部に常設委員会（委員長）、実行委員会（委員長）、支部研究会（代表）、地方技術士会（代表幹事）をおく。
2. 常設委員会委員および各委員会等の代表者は、会員がこれに当たる。

（事務局）

- 第 2 条 支部の事務局に次の役員をおく。
- 事務局長 1 名
事務局次長 若干名
2. 事務局長は支部長が幹事の中から指名する。
3. 事務局次長は事務局長が支部会員の中から指名する。
4. 事務局長及び事務局次長の任期は、支部規則第 13 条に準ずる。
5. 事務局長及び事務局次長は支部長を補佐し、支部の業務を処理する。

（顧 問）

- 第 3 条 支部には、必要に応じて顧問をおくことができる。支部長は永年に亘り支部役員として功績があった者を総会の承認を経て顧問に委嘱することができる。
2. 支部長は、本支部の組織および運営に関して、顧問の助言を求めることができる。
3. 顧問の任期は、支部規則第 13 条に準ずる。

（賛助会員）

- 第 4 条 賛助会員は社団法人 日本技術士会の趣旨に賛同し、役員会の入会承認を得た法人等とする。

（協賛会員）

- 第 5 条 ~~協賛会員 A は、社団法人 日本技術士会に入会していないがその趣旨に賛同し、役員会の入会承認を得た技術士もしくは技術士第三次試験合格者とする。~~
2. ~~協賛会員 B は、社団法人 日本技術士会に入会していないがその趣旨に賛同し、役員会の入会承認を得た技術士補、技術士第一次試験合格者および技術士第一次試験合格者と同等の資格を有する者とする。~~

（協賛会員・賛助会員の会費）

【改訂案】

- 第 5 条 賛助会員の会費は年額 1 口につき 5,000 円とし、入会時に全額を払い込み、以後は毎年度初めの月に払い込むものとする。
2. ~~協賛会員 A の会費は年額 5,000 円、協賛会員 B の会費は年額 3,000 円とし、入会時に全額を払い込み、以後は毎年度初めの月に払い込むものとする。~~
3. ~~協賛会員が引き続き 2 年度にわたり会費未納の時は、役員会の決議によって退会したものとみなすことができる。~~

(会友)

【改訂案】

第6条 会友は社団法人 日本技術士会 北海道支部の趣旨に賛同し、支部会誌「コンサルタンツ北海道」を年間購読する技術士、技術士第二次試験合格者、技術士補、技術士第一次試験合格者および技術士第一次試験合格者と同等の資格を有する者とする。

(会友の購読費)

【改訂案】

第7条 会友の年間購読費は、技術士、技術士第二次試験合格者については年額5,000円、技術士補、技術士第一次試験合格者および技術士第一次試験合格者と同等の資格を有する者については年額3,000円とする。

2. 会友が引き続き2年度にわたり購読費未納の時は、役員会の議決により会友の資格を喪失したものとみなすことができる。

(協賛会員の権利)

第7条 ~~協賛会員は、総会に出席して意見を述べることはできるが、議決権は有しない。~~

(会友の権利)

【改訂案】

第8条 会友は、総会に出席して意見を述べることはできるが、議決権は有しない。

(協賛会員の除名)

第8条 ~~協賛会員が本支部の目的に著しく反する行為もしくは技術士および技術士補の品位を失う行為をしたときは、役員会の決議により除名することができる。~~

(会友の資格喪失)

【改訂案】

第9条 会友が本支部の目的に著しく反する行為もしくは技術士および技術士補の品位を失う行為をしたときは、役員会の議決により会友となる資格を喪失したものとし、除名することができる。

附 則

本内規は、平成19年4月1日から施行する。